

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	7			作成日	平成25年9月26日		
総合計画	章	1	住みよいまちづくり	年 度	平成 24 年度事業		
	項	1	健やかに暮らせるまちづくり	課等名及びグループ名	健康増進課 健康増進グループ		
	節	6	病気を未然に予防する健康づくり運動の展開	記入者 職氏名	課長補佐 高林 健一		

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事務事業名		がん検診等事業
事業概要	対象	一般町民希望者, 概ね74歳以下
	目的	疾病を早期発見治療することで, 重症化を防ぎ, 健康長寿を目指すとともに医療費抑制を図る。
	実施内容	広報, チラシ, 各団体への健康教育等でPRし, 検診機関に委託し集団検診方式で実施。婦人科検診は, 医療機関での個別検診も実施。

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	
	款	4	衛生費		事業名 (施策名)	
	項	1	保健衛生費			
	目	2	予防費			
	事業名	予防費			根拠法令	健康増進法第19条の2

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年 度	事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成 21 年度実績	15,397	2,100			3,488	9,809
平成 22 年度実績	14,720	1,129			3,721	9,870
平成 23 年度実績	11,208	775			3,773	6,660
平成 24 年度実績	13,427	1,381			3,789	8,257
平成 25 年度当初	19,105				4,717	14,388

特定財源 の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	24 年度分	疾病予防対策事業費等補助金	1/2			個人負担金

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	検診のお知らせを各戸に配布するほか、特定の年齢への受診勧奨通知や国補助金を活用した無料クーポン券の配布により、受診率向上に取り組んでいるが、受診者は減少傾向にある。特に肺がんは特定健診導入後落ち込んでいる。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

V 問題点の概要

問題点	受診者が減少傾向にあり、また勤務先での受診者を把握できていないため、正確な対象者が把握できていない。
-----	----------------------------------------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
肺がん検診の受診率	%	15.35	50	-	60	-	70	-	70	21.9%
指標に表われない効果	毎年、がん又はがん以外の疾患が早期発見されており、早期治療につながっている。									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	健康増進法により、市町村が実施する事業と位置付けられており、また総合計画に保健事業の充実施策として位置付けられている。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	新規の受診者を増加させることにより、検診受診率が向上、新規受診者の早期がんの発見が期待できる。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	同日に、あわせて実施可能ながん検診等は、住民の利便性を考慮し同会場で実施している。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	希望者に対して実施、個人負担金を徴収している。他の自治体では、個人負担金が本町より低いところもある。

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。</p> <p>がんの早期発見のため, 年1回の検診の機会の提供は必要。受診率の向上を図るためには, 新規受診者等の個人負担金の引下げ等受診しやすい環境づくりが必要。また, 勤務先の検診等を利用し受診した方を把握することにより, 正確な対象者数を把握することが考えられるが, コスト面で問題が残る。</p>										
<p>【担当所属長意見】</p> <p>がん検診の受診率を上げるために, がんのことやがん検診について正しい情報をさらに積極的に発信する必要があるので, お知らせ版はもとより多くの会議, 健康教室等で広報活動をしていきたい。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td>5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】</p> <p>受診率向上にむけた広報活動を積極的に行う必要がある。</p>										
<p>【備考】</p>										